

水石

7

JULY
1996



インフォメーション

『海難ゼロへの願い』

—海難防止強調運動実施計画—

No.477



季節の香

かおり

【オニヤンマ／鬼蜻蛉】

夕暮れになると何処から飛んで来るのか、道路上に悠然とした姿を見せた。それを追うのに夢中になったのも随分と昔のこと。都会化が進み、ヤンマもトンボの姿も見なくなった。彼らの育つ池がなくなったのである。

溜池に「立入禁止」と柵があるのを、恐る恐る越えて入り、池の上にオニヤンマの姿を見つけてホッとする。水草の繁ったこの池も間もなく住宅地になると言う。此処にヤンマを見るのも、これが最後かも知れない。

日本産のトンボ類では最大の形をして、黒に黄色の縞模様が阪神ファンを思わせる。大きな複眼を自慢するようにギョロリと動かしている。遠い日の郷愁を誘うポリウムのある雄々しい姿。水の恋しい季節だが人影もなくて…。

COLUMN

野菜をつくる

◆ビールのつまみに塩味の利いたピーナッツは良く合う。辞書でピーナッツを引くと南京豆だとあり、南京豆の項には南米原産の一年草日本へは中国から渡来し唐人豆または落花生の別名ありと出ている。子供が豆の出来るところが見たいと言うので苗を買って植えた。夏に黄色の花がたくさん咲いた。

◆授精のあとの生長がすこぶる興味深い。花梗がスズン伸びて土の中へ潜り込む。やがて先端のカイコの繭に似た莢の中に二個の豆が出来る。この様子から落花生と

いう言葉が生れたという。何げなく食べている豆に、こんな不思議な生活があるのを知り、観察した子供は感激の面持ちだった。

◆狭い場所だが、色んなものを植えて育てることを楽しんだ。大根／ニンジン／牛蒡などの根菜や果菜と呼ぶナス／トマト／唐辛子／豆に玉葱／ジャガ芋など。手の痛いようなトゲのある胡瓜や真赤に熟れたトマトの味は自家製ならではの喜びだった。今は種を放しのアスパラガスが食卓にのびるが、夏にはモロヘイヤが青々と繁る。エジプト生れの健康菜という触込みで、人気の高まって来た一風変わった

味の野菜である。

◆都会では土を見る場所も少なくなってきたが、マンションのテラスではプランターづくりが楽しめる。郊外の畑を借りる手もある。自家菜園の野菜づくりは作って食べる喜びがあり、作業をすれば運動にもなる。タネを蒔く、双葉の間に本葉が覗く、定植／追肥／防虫／除草など子育て以上に手がかかる。水を切らさぬ注意もいる。しかし、花が咲いて実った時や収穫をする楽しみは、何にも代え難い幸福感で満たされるのである。(遊方子)

拓水

JULY

CONTENTS

季節の香	2
オニヤンマ／鬼蜻蜒	
COLUMN	3
野菜をつくる	
リレー随筆	4
『想うまま』 映画について考える	
インフォメーション	5
平成8年度 全国海難防止強調運動実施計画まとまる	
TOPICS	6
第21回兵庫県漁民物故者合同供養祭を挙 行 平成8年度通常総会及び 第41回漁協婦人部大会を開催 第20回県漁青連通常総会・ 漁協青壮年部大会を開催	
漁海況情報	8
海区漁業調整だより	
栽培漁業センターです	9
普及員だより 栽培漁業の学習で大にぎわい！ ～水産試験場漁業研修館～	
水試ノート	10
アカガレイの卵について	
旬の美味い話	11
キスのはさみ揚げ	
兵庫JCC通信	
6月18日通常総会開く コープこうべと日生協がホームページを開設	
こちら海ですロケだより	
西播磨路 二つの城下町 ～兵庫県姫路市・赤穂市より～	

今月の表紙

フォトギャラリー



表紙写真
稲岡 啓明さん

△高砂在住△

フォト歳時記

幅の広い滝(サンビシアにて)
サンビシアは国土の大半がサバナの高
原である。首都ルサカは標高もあり比較
的しき易く、即席ラーメンや醤油もあ
る。ティスコもあればゴルフ場もある。
海外協力隊の一員として、病院の仕事
を手伝っているから現地人はドクターと
呼んでくれるが、これにはまいった。子
供たちは勉強好きで人懐っこくて、気質
はおおらかである。
川幅いっぱい見事な滝を見に行く。
日本に無い大きなスケールに息を飲んだ。
野生の鳥や動物たちがケタ違いに多い。
かつての日本もこうした自然が一杯だっ
た。一体どこへ消えてしまったのだ。異
国でそんな事を思っている。

△表紙写真募集△

アマチュアの方で、ご自慢の写真が
ございましたら、左のように明記して、
お送り下さい。写真は必ずご返却いた
します。①写真撮影場所②氏名(フリ
ガナ)③郵便番号・住所④自宅電話番
号(市外局番号も)⑤年齢・職業
送り先

千六五二 神戸市兵庫区中之島二丁目
二一 県立水産会館

兵庫県漁業協同組合連合会
指導部指導課「拓水」係宛

『想うまま』

映画について考える

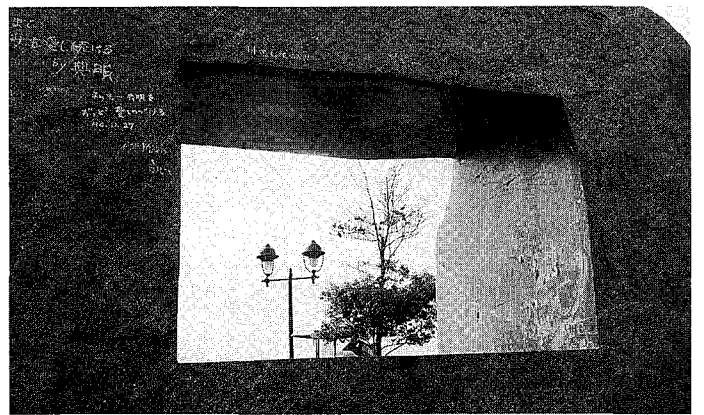
日本で映画製作を始めたのは十九世紀の末のことで、当初は歌舞伎や新派劇を実写したものだった。純粹な劇映画は、一九二〇年に女優を採用した本格的なものが作られたが、音声のない字幕を使ったものである。三十年にトーキーが登場し、音や台詞が画面と同時に聞こえるようになった。そして映画は黄金時代を迎え、優秀な作品が次々と作られるのである。黒沢明監督による「地獄門」がベネチア映画祭で認められ、日本映画は活気に溢れて話題作が製作される。最上の娯楽として映画産業は隆盛を究めることになったのである。

神戸の湊川新開地には聚楽館を中央に、南北へ映画館が軒を並べていた。休日には人波で溢れ、終日祭りのような賑わいだった。東西に市電が走って

いた頃の思い出である。五月の連休を

黄金週間と呼んだのは興業界からであり、まさに一年分の儲けのある最高の稼ぎ時であったのだ。どの映画館も超満員の盛況を見せたのである。人気俳優が出演する娯楽作品に夢中になれたものだ。今のスマップのように、唯その俳優の顔を見るだけで大騒ぎをしたのである。

映画を作るには大勢のスタッフが必要である。撮影／照明／美術／メイクなどのたくさんの専門家が集まって一個の芸術品が作られる。演出家の思いと役者の演技が一つになって、初めて完成する。そして作品には、主役を支える脇役と呼ばれる俳優が要る。時代劇ならば憎まれ役や切られ役である。また、画面を横切るだけの通行人や話しに関係なくとも雰囲気づくりに欠か



せない人たちも、時には主役よりも重要な場合がある。

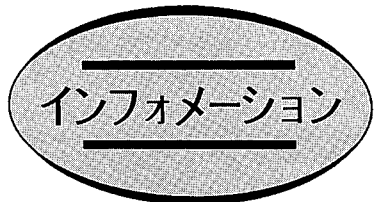
映画鑑賞をする際に、脇役陣の面白さに気づくと愉しさは倍加される。ワンカットの出演でも、存在感のある巧みな役者がいると劇全体が引き締まるのである。これまでに見た映画で記憶に残る俳優は数多いが、宇野重吉や小沢栄太郎は役づくりが見事だった。「七人の侍」で静かな侍役を演じた宮口精二もそんな一人である。心の奥底を見つめる研ぎ澄ましたような眼差しが忘れられない。また、高堂国典が演じた骨っぽい村の長老役も鮮烈な感銘

を残してくれた。いつまでも忘れられず断片的にフト思い出すことがある。

映画は良く見た方だが、ほとんどが邦画である。洋画を敬遠するのは字幕のせいである。絵を見ていると字が読めず、字を読んでみると絵に集中できない。それでも大きな画面で見た洋画は楽しさの窮みであった。特殊撮影やメーキャップの素晴らしい作品もあったし、恐竜が走り回り、宇宙戦争やファンタジックなものも見た。巨大な資本をかけたものにも、期待はずれの映画が多かったが、製作者の熱意は感じられた。今、映画界には一時の華やかさは無いが、それでも話題作は次々に作られて居る。

最近の上映作品は火薬を使ったものが多く、ド肝を抜く迫力があり特殊技術には見惚れるが、見終わった後に残るものに乏しい。驚かされる許りのゲテモノとカラクリ屋敷の趣きとしか思えない。ともあれ、人影の少ない映画館に座して銀幕を見つめていると、夢中になった青春の時を思いだし「映画って本当に愉しいですね」と叫びたくなる。(K A 生)

次回はO氏の担当で「旅について考える」です。ご期待ください。



平成8年度全国海難防止強調運動実施計画まとまる

—「海難ゼロへの願い」—

海難ゼロを目指して、全国海難防止強調運動が以下の内容により実施される。

運動の趣旨

我が国の周辺海域においては、多数の船舶が海難に遭遇し、多くの尊い人命や貴重な財産が失われている。

平成七年に我が国周辺海域において、救助を必要とする海難に遭遇した船舶（以下「要救助船舶」という）は、千七百五十二隻で、これに伴う死亡・行方不明者は百九十四人であり、前年に比べると、要救助船舶は二十一隻増加し、死亡・行方不明者は十三人増加した。これら海難の原因は、見張り不十分、気象・海象の不注意等の運航の過誤、機関取り扱い不良等のいわゆる「人為的要因」によるものが依然として海難全体の約七割を占めている状況にある。

これらの海難を減少させるためには、船舶乗組員はもとより、船舶所有者、漁業関係者、乗組員の家族、海洋レジャー関係者

さらにはこれから海洋レジャーを楽しむものとする者も含め、海難防止の重要性について理解を求め、海難防止思想を高揚させることにより、海難の未然防止を図ることが効果的であろうと考えられる。このため『海難ゼロへの願い』をスローガンとして官民の関係者がここに一体となって海難防止強調運動を展開し、海運・漁業・レジャー等の海事関係者を始め、広く国民に対し海難防止について関心を高め、理解を深め、海難防止思想の普及と高揚を図り、もって海難の発生防止に寄与せんとするものである。

平成八年度の重点事項

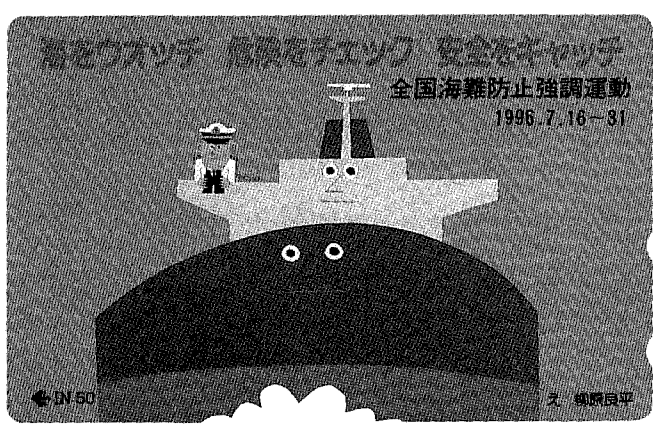
「安全意識の高揚」

最近の海難原因は、見張り不十分、機関取り扱い不良、操船不適切、船位不確認、居眠り運航等の人為的要因によるものが約七割を占めており、これらは操船者の安全意識の欠如に起因しているものと考えられる。これら安全意識の欠如に起因する海難を防止するためには、国民一人ひとりが自覚を持ち、安全に関する意識を高揚させる必要があることから「安全意識の高揚」を重点的に訴え、本運動を実施していくものとする。

ポスター図案及びキャッチコピー

重点事項に則した作品を全国から公募し、選考委員会にて選考する。最優秀作品は、全国海難防止強調運動用ポスター図案及び

“安全意識の高揚” 海難^{ゼロ}への願いを込めて “全国海難防止強調運動” の輪を上げましょう



広報用テレホンカードについて

広報活動の一環としてテレホンカードを作製し、全国から協賛者を募集することになりました。ご希望の方は地方推進連絡会議事務局までお申し込み下さい。

キャッチコピーとして使用し、海難防止意識の啓発に資する。なお、公募することにより国民一般の海難防止に対する関心を高める。

運動期間

平成八年七月十六日から三十一日までの十六日間

主催者

(社)日本海難防止協会 (財)海上保安協会 海上保安庁

後援者

運輸省 気象庁 水産庁 (財)日本船舶振興会 日本海事財団

実施事項

本運動の実施事項は次のとおりとする。
(1) 広報活動
(2) 各種行事
(3) 安全運航に関する指導
(4) 安全教育
本運動の趣旨を達成するために有効と考えられる事項については期間にこだわることなく、実施していくものとする。

TOPICS

第21回兵庫県 漁民物故者合同 供養祭を挙

去る六月十三日、聖地高野山において、県漁連主催により第二十一回兵庫県漁民物故者合同供養祭が、漁業関係者ら二百七十一名の参列のもと厳かに執り行われました。時折は強く降る雨の中で初めに遺族代表（相生漁協の浜田百合子さんと神戸市漁協の藤岡一義さん）の手で本年度物故者百七十七柱の芳名簿を物故者合同慰霊塔に奉納し、引き続き主催者を代表して小川県漁連会長により「本県が



式辞を述べる小川県漁連会長



雨の中に読経がながれる…

今日、全国有数の水産県に発展したことは尊霊のご努力の賜物であり、あらためて有りし日のご活躍を想いおこし輝かしい業績に深甚なる敬意を表するものであります。

今、わが国漁業は国際的にも国内的にも極めて多事多難なものがあ大きな転換期を迎えております。私たちは、諸霊の意志を受け継ぎ、新たな漁業への再構築を図るため一致団結して、この難局を乗り越えて豊かで魅力ある漁業へと活力にみちた漁村づくりに精進することをお誓いするものです」と式辞が述べられました。

また、来賓からの追悼の言葉として、貝原県知事並びに日高全漁連会長から物故者の方に対してご冥福と水産業発展への決意が述べられました。遍照光院主による読経のながれる中、来賓・遺族・一般参列者の焼香が行われました。この供養祭は本年度で二十一回目を迎え、これまでに合祀されたご尊霊は、本年度百七十七柱（内婦人部関係は五十六柱含む）を合わせて八、九〇八柱（内婦人部関係一、二二四柱）となりました。スギの巨木や

コウヤマキに囲まれて鬱蒼とした緑の中に、物故者を悼む如く雨が降り続いていました。

平成8年度通常総会及び 第41回漁協婦人部大会 を開催

去る六月二十五日、県立水産会館において、平成八年度兵庫県漁協婦人部連合会通常総会及び第四十一回兵庫県漁協婦人部大会が、県下漁協婦人部員等百十八名の出席を得て開催された。

まず、大里県漁協連会長の挨拶のあと、県水産課秋武参事ならびに県漁連小川会長より祝辞をいただきました。引き続き、前田副会長を議長に選出して議案審議が開始され、提出された四議案の全てが満場一致で可決承認された。なお、播磨副会長の辞任に伴う補欠役員には淡路地区漁協連の推薦による前田はるみさんを選任し副会長への就任が承認され、平成八年度通常総会は滞りなく終了しました。

引き続き午後から、漁協婦人部大会を開催し、漁協婦人部の歌の斉唱に始まり綱領唱和のあと、来るべき二十一世紀の漁村づくりに向けて確固たる信念をもった大会宣言がなされ、続いて大会決議の採択が行われた。

また、記念講演には明石浦漁協の富永業務部リーダーを講師に迎え「消費者サイドからみた生産地への希望」と題した講演を行った。主婦にとって大変身近な魚介類の旬の話や調理方法などを盛り込んだユーモラスな話しに、時折は笑いも起こり、消費者に喜んで貰

える簡単に美味しい魚料理を考えだすことが生産地の努めだとの話しには盛んに頷く姿が見られ、有意義な大会になったという声も聞かれた。



記念講演をされる富永業務部リーダー

第20回県漁青連 通常総会・漁協 青壮年部大会を開催

去る六月二十九日に県立水産会館大会議室において、平成八年(第二十回)兵庫県漁青連通常総会及び漁協青壮年部大会が、七十名の出席のもとに開催されました。まず星尾県漁青連会長の挨拶のあと、来賓の本下県水産



講演される佐藤紀子先生

課長ならびに本下信漁連会長より祝辞が述べられた。次に議長選出のあと議案審議に移り、提出された議案のすべてが満場一致で可決承認されました。

午後からの漁協青壮年部大会では、大会宣言のあと大会決議を採択し、今後の本県漁協青壮年部員が取り組んで行かなければならない目標を確認しました。記念講演は、公益社生協の専務理事佐藤紀子先生より「海のない国のはなし」のテーマで講演をいただきました。先生は、生協事業の一環としてモンゴルを現地視察された時の印象や見聞をスライドを使って説明されたり、モンゴルから視察に来られた方々を大阪湾や海遊館へ案内した模様を興味深く話され「海のない国」を通して、我々の暮らしの中に占める漁業の大切さを語られました。ユニークな話しの内容に笑いも起こり、和やかなうちに有意義な講演になったとの声が聞かれました。なお、次のとおり新しい役員が選任されました。

(新役員名)
会長 星尾 国弘(姫路市連)

- | | |
|-----|-------------|
| 副会長 | 成瀬 知和(炬口) |
| 理事 | 川崎 美治(香住町) |
| | 前田 勝彦(神戸市) |
| | 早川 徹(伊保) |
| | 上谷 正仁(坊勢) |
| | 川野 亮一(東田良町) |
| | 南山 耕一(飯屋) |
| | 宗和 治明(富島) |
| | 高木 秀文(浅野浦) |
| | 橋本 昌和(南淡) |
| | 中村 勲(浜坂町) |
| | 木下 拓治(津居山港) |
| 監事 | 神頭 正志(若見) |
| | 魚住 明(一宮町) |



漁青連の作成した啓発用ポスター

訂正(お詫び)

六月号でお知らせした「ニューフェイス」の配属先に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

◎宗和貴光 播磨支所指導課
◎宗和貴光 淡路支所指導課

躍動する海
活動する

鋼製魚礁

鋼製魚礁

神戸製鋼グループの魚礁メーカー

神鋼建材工業株式会社

本社 〒660 兵庫県尼崎市丸島町46番地
TEL (06)418-3797 FAX (06)418-2423

漁海況情報

兵庫県立水産試験場

平成8年7月

海況

△概況▽ 播磨灘の水温は、表層の十五点平均値では二十一・九℃と平年(二十一・九℃)並の値を示しているが、十m層では二十・一℃と平年(二十・六℃)に比べやや低い値となっている。六月は降水量が多く、塩分が先月に比べ低下したものの、灘表層の十五点平均値で三十一・五八と平年(三十一・九八)並、十m層では三十二・二九と平年(三十一・七四)に比べやや高い値を示している。透明度も幾分低下し、十五点平均値で八・一mと平年(六・八m)並の値を示している。栄養塩類濃度は、先月に引き続き、溶存態窒素、リン、珪酸とも平年並か少なめの値を示している。植物プランクトンでは、播磨灘北部沿岸域を中心に、小型珪藻が多く発生している。また昨年七月末から八月にかけて漁業被害をもたらした渦鞭毛藻キムノディニウム・ミキモトイも、僅かではあるが発生しており、関係者は注意を要する。

△水温▽ 播磨灘最深部における表層と底層の水溫差は、先月同様六℃程度となっている。

△プランクトン▽ 播磨灘北部沿岸では、キートセロスを主体とする小型珪藻が多く発生している。灘中央部にはノクテルカの赤潮がみられる。

△栄養塩▽ 播磨灘の溶存態窒素は表、中層の十五地点平均値で平年並、底層では平年に比べやや低い値を示している。溶存態リンは表、中、底層とも平年並、珪酸は表、中、底層とも平年に比べやや低い値を示している。なお灘中央部で溶存態窒素濃度が高くなっている原因としては、先月同様、ノクテルカの死滅分解によるアンモニア態窒素濃度の上昇が考えられる。

漁況

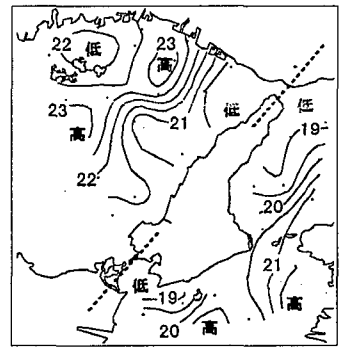
△小型底曳網▽ 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、サルエビ、メイタガレイが主に漁獲されている。紀伊水道北部では、サルエビ、コエビ類等が主に漁獲されている。この様にエビ類の漁獲が主体となっている。

△一本釣・曳縄釣▽ 明石海峡及びその周辺海域では、マサバ、スズキ、マアジ等が漁獲されている。紀伊水道北部では、マアジが多く、のべ縄でハモが漁獲され始めた。

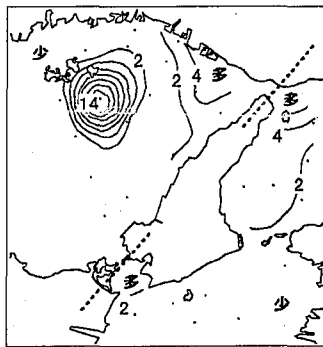
△船曳網▽ しらす漁は、引き続き大阪湾では好調に推移している模様。播磨灘ではあまり良くない様である。

△カタクチイワシ卵・稚仔▽ 卵は、全域に出現しており、大阪湾西部・紀伊水道北部では平年を大きく上回っているが、播磨灘では下回っている。

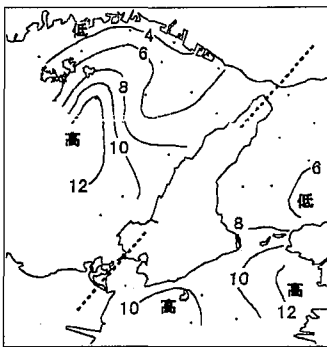
水温(表層水、℃)



窒素濃度(表層水 μgatl/l)



透明度(m)



水温、窒素濃度および透明度の水平分布(大阪湾および紀伊水道のデータは平成八年六月十七・十八日調査分)

海区漁業調整委員会だより

六月二十四日

兵庫県瀬戸内海区漁業調整委員会委員協議会を兵庫県中央労働センターで開催

一、漁港の整備について

漁港漁村の役割・現況、第九次漁港整備長期計画を中心とした整備計画及び海岸施設、漁業施設の整備について、漁港課より説明が行われた。

二、平成八年度全国海区漁業調整委員会連合会通常総会の結果について

さる、五月十七日に開催された全国海区漁業調整委員会連合会通常総会の結果概要について、事務局より報告を行った。

三、その他

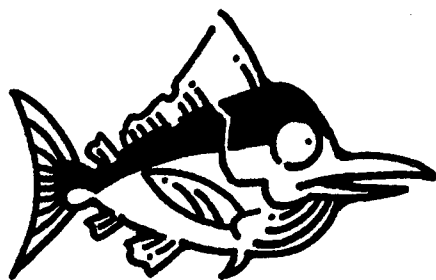
国連海洋法条約批准と関連法案の制定・施行等の経過概要について、水産課より説明が行われた。

六月二十四日

但馬海区漁業調整委員会委員協議会を但馬水産事務所会議室で開催

一、小型機船底びき網漁業(手續第一種漁業)の許認可取扱方針について(事前協議)

水産課から当該方針案について説明があり、十トン未満船枠の取扱について協議がなされたが、原案を大筋で了承。



二、せん漁業(べにずわいがにかご漁業)の許認可取扱方針について(事前協議)

水産課から当該方針案について説明があり、原案を大筋で了承。

三、ずわいがに漁業の取締に関する省令の改正について(報告)

水産課から当該改正案の概要について報告がなされ、了承された。

四、海区漁業調整委員会事務局局長会議の概要について(報告)

当該会議結果の概要について報告がなされ、了承された。

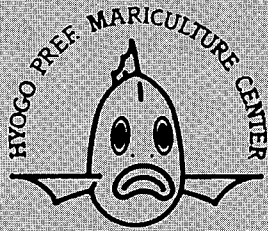
五、全漁調連日本海ブロック会議への提案議題について(協議)

当該議題について協議の結果、国連海洋法条約の施行を機に、沖合漁場の整備制度の創設を提案することに決定。

六、その他

ア 小型いかつり漁業に係る光力規制の遵守指導について

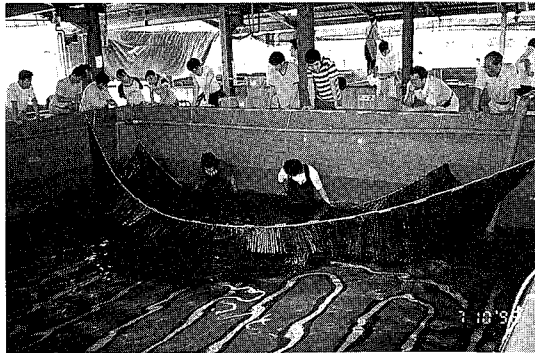
水産課から期間中の指導回数、操業状況について報告がなされた。



栽培漁業センターです

94

まだ特有の赤い退色が発現して
いないマダイ仔魚（全長9mm）



◀兵庫県栽培漁業センターでの
マダイ種苗配布風景

我が国でのマダイ種苗生産の歴史は古く、三十年以上も前から全国各地で種苗の大量生産手法について研究がなされてきました。特に初期餌料生体シオミズツボムシの大量培養方法が確立されたことで、本種の種苗生産技術も飛躍的に発展し、今日放流用種苗の生産数は年間二、七〇〇万尾にもなります。

このように他魚種に先駆けて取り組まれてきたマダイの栽培漁業は、現在放流効果を高めるために、より天然海域に近い状況での種苗生産あるいは中間育成の試験など「種苗の質」を向上させる試みが、本県を含め行われるようになってきました。本種の種苗生産技術は新しい有用魚種の種苗生産を行う際に広く応用されています。

前稿でお伝えしたとおり、本県では二十ミリサイズのマダイ稚魚を二見の栽培漁業センターで百万尾、但馬栽培漁業センターで五十万尾をそれぞれ生産目標に種苗生産を行っていますので今回はその

状況からみなさんにお話ししましょう。

二見のセンターでは七月十日に全長二三・七ミリの稚魚三十・一万尾を、翌十一日に全長二六・四ミリの稚魚二十七・八万尾をそれぞれ関係各市町に中間育成用種苗として配布しました。残り約四十万尾は七月二十三日に配布できる予定になっています。

但馬のセンターでは七月九日に全長二七・八ミリの稚魚五十九万尾を但馬地区栽培推進協議会に配布し、無事に事業を終えることができました。こちらでは但馬水産事務所の管理下で粗放的な中間育成の試験を現在行っています。

さて最後に当協会津名事業場で行っているクルマエビの種苗生産状況ですが、七月十五日現在全長九・五ミリの稚エビ六百万尾と全長六ミリの稚エビ百五十万尾を順調に飼育しています。このまま成長しますと月末には第一回目の種苗配布を行えそうです。

(兵裁協 楽 敦司)



栽培漁業の学習で 大にぎわい!

～水産試験場漁業研修館～

水産試験場の漁業研修館をご存じですか？
もうお越しになられましたか？

さて、当水試の「漁業研修館」には、年間約2,000名の漁業関係者に、種々の研修事業でご利用いただいておりますが、じつはこの時期、小学五年生が「栽培漁業」の校外学習

で、連日バスをつらね津波のように押しかけ、その対応で職員一同テンテコ舞いをしていきます。

担当職員が、学習の講師先生を務めていますが、まず研修室では、本県の漁業や栽培漁業についての講義と、クルマエビやマダイの種苗生産から放流までの過程のビデオ学習です。続いて展示水槽では、当水試や栽培漁業センターで生まれた稚魚や稚エビなどの観察です。

「わ～、でっかいなー!」。生後1年のヒラメの大きさに歓声が湧きます。次は栽培漁業センターの展示室へ移動し、栽培漁業に関するパネルや標本などを見て、子供たちは新しい発見をします。

しかし何といても最高に興味を示すのは、タッチングプールの魚やタコ、ナマコなどの実物を見たり、手で触ったりすることです。とくに都会の小学生は、生きたタコをさわらなくて、生まれて初めての体験です。

最初はおそろおそろと手に当てて「キヤッ!」と言ったりしますが、そのうちに慣れてくると大胆になってタコの足をつかんで引き寄せたり。「ワー!」「キヤー!」の大エキサイト。(タコもたまりません)

このように、約2時間のコースで子供たちに栽培漁業の学習を通じて水産業のPRを行っていますが、問題なのは子供の数です。その数、年間およそ6,000名。まさにガキの山…、いえ、お子様の大群です。エネルギーな子供の相手をするのは大変なこと。子供たちを笑顔で送り出した後は、もうへトへトです。

しかし、よくよく考えてみると、彼らはあと10年すれば立派な消費者です。魚をどんどん食べる「魚大好き」の賢明な消費者になってもらわなければなりません。

という訳で、わが研修館では漁業者への研修事業に加えて、このように消費者予備軍を相手の大奮戦を連日繰り広げています。一度様子を見に来ませんか？

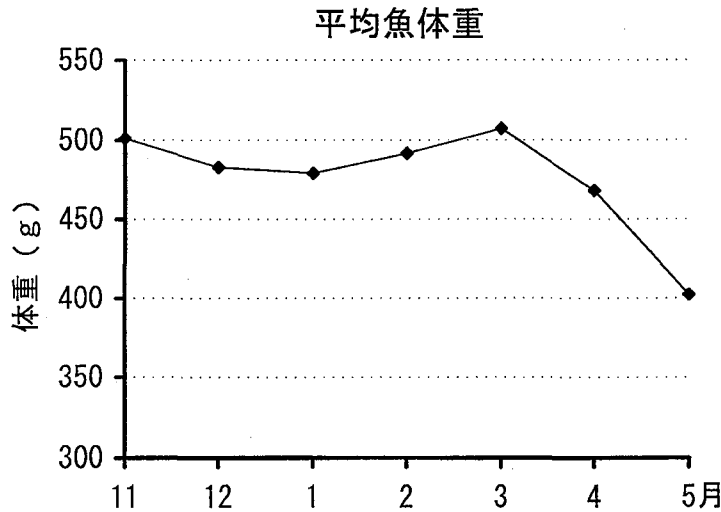
アカガレイの卵について

兵庫県の日本海側で漁獲されているアカガレイとは、体長約三十〜四十センチ、眼と眼の間が狭く、口が大きいカレイです。水深二百〜九百mの海域に生息しているため、底曳き網による漁獲が主流です。水揚げされたアカガレイのほとんどは、眼のない方（無眼側）の鱗にうっすらと血が滲み、本来は白いはずの無眼側が全体的に赤っぽく見えます。これがアカガレイという名前の由来だともいわれています。

瀬戸内海側では滅多に食する機会がないアカガレイですが、非常に味が良く、産業上重要な魚種なのです。しかし、本県におけるアカガレイの漁獲量は、昭和五十六年の四千八百トンを超えて減少傾向が著しく、（平成三年には五百六十トン）。但馬水産事務所試験研究室で資源や生態の調査が開始されました。今までの調査により、年間を通しての成魚の移動（九、十月に水深五百m以深の海域に多く、十一、十二月から水深の浅いところへ移動し始め、一〜五月は水深二百〜三百mの海域に多い）や、成熟産卵に関すること（雌は全長三十センチ

以上、雄は二十センチ以上で成熟し、産卵期は二〜三月）等、明らかになってきました。また、ホタルイカやキュウリエソ等を好んで食べていますが、浅いところに移動し始める頃から成魚は餌をあまり食べなくなり、二〜三月の産卵期には成熟個体の空胃率が高いことも判ってきました。

このように成魚の資源生息が解明されてきましたので、次の段階としてそのデータを基盤に資源量回復のための試験研究を進めて行かねばなりません。そこで、その一手段として水産試験場では平成六年度より、アカガレイの種苗生産技術並びに放流技術開発試験を開始しました。今回は、種苗生産技術開発試験の結果から、アカガレイの水槽内飼育における産卵期、稚仔魚期について、一部ご紹介いたします。



一般的に魚類の卵巣内にある卵の一粒は、成熟していくにしたがい、卵径（卵の直径）が拡大し、重量も増加していきます。アカガレイの場合も同様です。卵巣を取り出してそれらを継続的に測定すれば、成熟過程が判ります。ですが、アカガレイを、生かしておきたかった（産卵期には親魚として採卵予定）のと、同一個体での変動を知りたかったので、魚体重の増減と卵の成熟をリンクさせてデータをとりました。

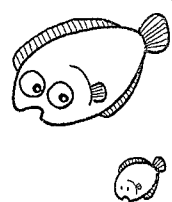
平成七年の九月に漁獲された雌のアカガレイ五尾を五度の水温で飼育した場合の平均魚体重をグラフに示しました。一月まで体重は減る一方でしたが、二月から卵巣の発達（卵が成熟し、一粒ずつが大きくなることより卵巣全体が大きくなってきている状態）に伴い体重は増加し始めました。

その頃から卵巣の発達は外観から判るほどになり、尾ビレの付け根付近まで卵巣の盛り上がりが見られました。卵は、成熟すると卵巣から卵巣腔へと出ます（排卵）ので、腹部を圧迫することにより採卵（人為的に卵を取り出すこと）ができるようになります。またアカガレイは多回産卵魚（一シーズン内に数回産卵を行う）ですので、一尾の雌から数回採卵することができました。

今回の試験では採卵は二月中旬から四月下旬まで可能で、採卵量が最も多かったのは三月下旬でした。卵を大量に放出した後に該当する四、五月はグラフに示したように体重の減少が見られました。約二カ月の間に実施した七回の採卵での一尾あたりの採卵量は平均で約一万五千粒、最高で約四万粒でした。

アカガレイの卵は、粘性はなく一粒ずつバラバラで、海水中では表層に浮かんでいます。採卵直後の直径は約一・五ミリなのですが、吸水して徐々に大きくなってゆき、水温十度の場合受精八時間後には約二・五ミリに達しています。その後は拡大せず、受精から七〜十日目に孵化し、全長約三ミリの仔魚が誕生します。

孵化率（収容した卵のうち、孵化した割合）は現段階では三〜三十%です。今後は孵化率を上げるための卵管理条件や、仔魚期の生残率を上げるための飼育条件を検討する予定です。



（増殖部 魚住香織）

◆材料・分量◆

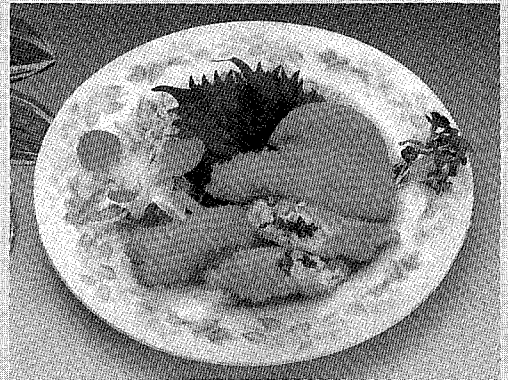
キス(小).....12匹
 人参.....¼本
 卵.....1個
 玉ねぎ.....¼個
 砂糖.....大さじ1

塩、こしょう.....各少々
 バター.....大さじ1
 小麦粉.....大さじ3
 トマト.....1個
 キャベツ.....適量
 パン粉.....適量

●キスのほさみ揚げ●

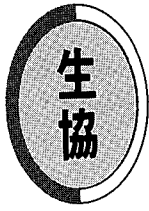
◆作り方◆

- ①キスは頭を落とし、尾をつけて二枚におろし、塩、こしょうをする。
 - ②人参、玉ねぎをみじん切りし、バターを温め、小麦粉と砂糖、塩、こしょうを混ぜ合わせる。
 - ③①に②をほさみ、小麦粉、卵、パン粉をつけ揚げる。
- ★白身魚なので、病弱な方にもよい。

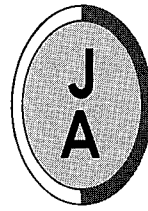


(森 美智子)

旬の美味い話 ④3



兵庫JCC通信
 今、JA・生協では



コープこうべと日生協が
 ホームページを開設

インターネットによる本格的なパソコン通信時代を迎え、このほどコープこうべ、日生協連が相次いでホームページを開設、生協の情報インターネットが簡単に手に入るようになりました。日本生協連が開設したホームページは「CO・OPの広場」と名付けられ、約六十ページのボリュームです。内容は、事業や活動の紹介のほか、新商品の紹介や組合員の調査活動に基づくデータを満載した「くらしの情報」、全国の生協の動向を伝える「メッセージ」、海外向け英文情報などのメニューが用意されています。

今後、早い時期に全国の会員生協との接続をはかり、各生協の基礎データや活動報告なども揃える予定ということです。

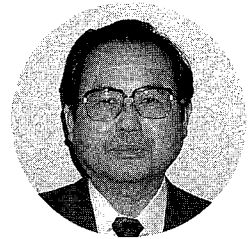
これに先立つ四月二十三日には、コープこうべのホームページも開設され、日生協の歴史や事業を紹介する「コープガイド」機関紙「きょうどう」や「写真ニュース」など盛りだくさんで、写真やイラストも多く、とても見やすいものとなっています。

ホームページアドレスは次の通り。



日生協
<http://www.jccu.coop.or.jp/jccu/>
 コープこうべ
<http://www.kobc.coop.or.jp/>

6月18日通常総会開く



新しく就任した
 今井和男会長

JA兵庫中央会は六月十八日、通常総会と理事会を開き任期満了に伴う新しい役員人事を決定しました。

西田一治会長(JAささやま)が退任し、後任に今井和男副会長(JA神戸市西)が同日付で就任しました。

西田前会長は九十一年に会長に就任。ガット・ウルグアイ・ラウンド合意や新食糧法の施行など農業を取り巻く環境が激変する中、会長就任時には百一あった県内の単位農協を四十六に統合するなど、組織の合理化と安定経営の基盤づくりに手腕を発揮しました。JAグループの組織改革が迫られています。兵庫県内の単位農

- 協について二千年には、十JAに統合する方針となっており、今井会長のもとさらに強力な指導体制が期待されます。
- JA兵庫中央会の新執行体制は次の通りです。
- 会長：今井 和男(神戸市西)
 - 副会長：中村 益夫(姫路西)
 - 専務理事：山田 昭二(学識経験)
 - 理事：井上 春夫(加東郡)
 - 前田とめ三(加古川)
 - 白瀬祐三郎(朝来郡)
 - 森 勝(あわじ島)
 - 尾形 弘之(JA兵庫信連)
 - 岩中 博忠(JA兵庫経済連)
 - 松本 實(JA兵庫共済連)
- 代表監事：上林 義一(西播磨)
- 監事：東元 庄二(神戸市北)
- 高井 健一(かさい)

●サンテレビの

あちこち海です

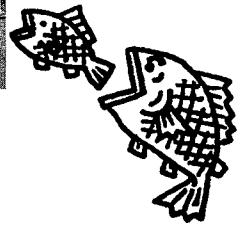
“フルフル”



大塩の採れたアサリを御清悦〜赤穂・潮干狩り



子供達と地曳網〜姫路・大塩〜



書写山園教寺の座禅

96.7月7日放送
(第980回)

ロケだより

西播磨路

二つの城下町

〜兵庫県姫路市・赤穂市

より〜

日本を象徴するお城。ご存じ国宝・姫路城は法隆寺とともに世界文化遺産に登録された、日本と云うより世界の人類の財産です。西播磨路の二つのお城、姫路城と赤穂城。片や世界文化遺産、片や城跡を残すのみ。この二つの城が運命を分けたのは明治維新後、明治に入って新政府は幕府以来の藩政を廃止し日本全国を郡・県に分けました。これが廃藩置県の制度です。同時に近世の諸大名の居城もすべて取り壊すよう命じたのです。廃城令です。その廃城令によって全国で三百近い城が取り壊され、兵庫県でも姫路城や明石城など、ごく限られた城を除いて同じ運命を辿りました。姫路市は浅野家初代の城主・浅野長直が激励した「赤穂の塩」がシンボルの町です。お城の運命は分かれましたが、それぞれに違った城下町の風情、今回は夏に手軽に尋ねられるコースと云うことで思いっきり二つの町を旅してみました。まずは姫路市の大塩から、大塩では十五年程前から観光の地曳網を復活、シーズンの四月から十一月迄の間、会社や地域の家族親睦会や子供会に大人気、自然の渚で遊んで、食べて、大人から子供まで楽しくないはずがありません。美味しかったナマコ・ボラのヘソへと地元の人。姫路城は何度訪ねてもやはり素晴らしいの一言、石垣一つを見ても築城のエネルギーを感じずには居られません。姫路城を背景に姫路市が市政百年の記念事業として平成四年完成した、姫路城西御屋敷跡庭園・好古園の町中と思えない空間。NHKの秀吉のドラマの江戸城の庭園のシーンは全てここで撮影されたとか。そう云えば三百六十度、殆ど近代的なものが遮蔽された作り。旅の宿に決めたのは姫路市で一番高い山、書写山の園教寺会館。平安

中期に建立された園教寺は西の比叡山と称せられる、天台宗三大道場の一つです。春の桜・夏の紫陽花・秋の紅葉・冬のうすすらと雪化粧する表情豊かな書写の山。千年の歴史、和泉式部や弁慶・左甚五郎の伝説等、国指定の重要文化財の壮大な建築美を見ながらの散策等楽しみかたも色々、宿泊者に特別申し込むと体験できる、座禅止観が若い女性に今人気とか、それと精進本膳料理の工夫の妙は歴史の山ならではの、そして明るく日JRでわずか三十五分の赤穂市へ。人口五万二千人の小さい町の赤穂は自転車が好き都合と駅前観光案内所で一日百円のレンタサイクルを活用。赤穂の観光は大きく分けて、赤穂城跡周辺の赤穂城址・大石内蔵助の当時のまま保存の長屋門・大石神社・歴史博物館・民族資料館等の集まるスポットと千種川の東側、赤穂御崎・唐船サンビーチ・海浜公園等の集まるスポットに大別できる、一日ゆっくりコースの仕事。今、城跡の整備が進み、復活された大手門あたりは、近世の名城と云われた赤穂の平城の面目躍如たるスポットで中々素晴らしい、浅野家三代等を祀る大石神社の義士奉安殿、浅野内匠頭や大石内蔵助の木造彫刻は山崎朝雲や平柳田中ら超一流の彫刻師がノミを揮った、四十七士のそれぞれの特徴が刻まれた作品は彫刻を見るだけで、元禄の義士の物語が偲ばれます。そして境内には、幻の焼き物と云われた赤穂の焼き物「雲火焼」の店。十年の歳月をかけて再現に成功した現代の陶工の作品がそのテーマ通り、播磨灘の夕日を写すような美しさで並んでいます。海浜公園の「塩の国」で学んだ昔の塩づくり。二つの城下町は趣きこそ変われ歴史を確かに伝える町でした。お薦め!!!